

展示替の御案内

No.	展示場所	展示部門	展示分野等	資料名	備考
1	1階	美術・工芸	ロビー	石原紫山模写 「明治天皇御巡幸鹿児島着御之図」	明治天皇の鹿児島城入城を描いた壁画の模写
2	1階	美術・工芸	総合案内横	西郷隆盛筆 「澄観」	西郷の書
3	1階	美術・工芸	喫茶「桜」	山下晴道筆 「シスレーのいた場所」	南日本美術展第21回海老原賞を受賞した山下氏の油彩画
4	1階	美術・工芸	喫茶「桜」	安楽純司筆 「敬天愛人・温故知新」	西郷隆盛を描いた油彩画
5	1階	美術・工芸	喫茶「桜」	徳田景筆 「タンブルの記憶」	南日本美術展第20回海老原賞を受賞した徳田氏の油彩画
6	2階	歴史	明治維新	在藩重役宛 大久保利通書状 慶応3 (1867)年6月付	大久保ら対幕強硬派が、在藩の重役に対して、軍艦をもって一大隊の兵士を京都に派遣するように要請した書状
7	2階	歴史	明治維新	大久保利通愛用の洗面道具 (写真パネル)	大久保利通がヨーロッパで自ら買い求めたというガラス製の洗面道具
8	2階	歴史	明治維新	楊洲斎周延筆 鹿児島戦記 (写真)	3枚続きの大判錦絵で、右下には「明治十年三月廿三日御届」と記されている。
9	2階	歴史	特別陳列コーナー	勝海舟筆 富士図自画自讃掛幅	勝海舟は戊辰戦争にて西郷隆盛と会談し、江戸城の無血開城を実現させた。
10	2階	歴史	特別陳列コーナー	大久保利通宛西郷隆盛書簡(写真パネル)	勝海舟と会見した西郷が、勝の人物評価を大久保に伝えた書簡。「ひどくほれ申し候」と述べている。
11	2階	歴史	玉里島津家	2代藩主 島津光久筆 仙人図掛幅	2代藩主島津光久は、新田や金山の開発、林業、茶業などの振興を促し、藩政整備に努めた。
12	2階	歴史	玉里島津家	島津綱久筆 天神図掛幅	島津綱久は、2代藩主島津光久の長男で、3代藩主島津綱貴の父
13	2階	歴史	玉里島津家	梨地猓蒔絵枕	梨地に、猓を蒔絵であしらった枕。猓は、悪夢を食べる伝説の生き物と言われる。
14	2階	歴史	玉里島津家	犬型文鎮	
15	2階	歴史	玉里島津家	茄子型印籠	
16	2階	歴史	玉里島津家	税所敦子筆 和歌短冊	近衛家や宮内省に仕えた女官である税所敦子が、歌人として詠んだ和歌
17	2階	歴史	玉里島津家	9代藩主 島津斉宣筆 試筆和歌	試筆とは、書き初めのこと。島津斉宣(溪山)が、天保7(1836)年正月元旦に詠んだ試筆の和歌
18	2階	歴史	玉里島津家	11代藩主 島津斉彬筆 試筆和歌	島津斉彬が詠んだ試筆の和歌
19	2階	歴史	玉里島津家	輯姫筆 子日遊之図掛幅	輯姫は公家の竹内則治の長女で、島津久光の養女として真田幸民に嫁いだ。「子の日遊び」は、新春の宮中行事
20	2階	歴史	玉里島津家	平山東岳筆 群僊祝図掛幅	平山東岳は、幕末から明治にかけて活躍した絵師。仙人たちが集って祝う様子を描いた吉祥画
21	2階	歴史	古文書が語る 鹿児島の歴史	義弘公関ヶ原御退口御供之人数	関ヶ原の戦いに従軍した白坂大学坊の子孫白坂家に伝わった史料。35人の御供の名が記されている。
22	2階	歴史	古文書が語る 鹿児島の歴史	惟新様関ヶ原より御退陣之御供人数	74人の御供の名を記しており、退き口の御供を記した記録の中では、最も充実した史料。
13	2階	歴史	古文書が語る 鹿児島の歴史	島津義弘感状	

No.	展示場所	展示部門	展示分野等	資料名	備考
14	2階	歴史	古文書が語る 鹿児島県の歴史	大重平六覚書写	関ヶ原の戦いに従軍した大重平六の覚書の写し。関ヶ原から鹿児島までの道中の詳細な記録が含まれる。
15	2階	歴史	古文書が語る 鹿児島県の歴史	桐野掃部助覚書（個人蔵）	関ヶ原の戦いに従軍した桐野掃部助の覚書の写しの一部分
16	3階	美術・工芸	薩摩刀	太刀：銘 長光	島津家久が徳川秀忠から拝領した、島津家伝来の太刀
17	3階	美術・工芸	薩摩刀	刀：銘 薩摩国住平国平	江戸時代の刀工・国平の作刀
18	3階	美術・工芸	薩摩刀	刀：銘 奥大和守平朝臣元平	鹿児島県指定文化財 江戸時代の刀工・元平の作刀
19	3階	美術・工芸	薩摩刀	刀：銘 薩州住藤原正房	鹿児島県指定文化財 江戸時代の刀工・初代正房の作刀
20	3階	美術・工芸	薩摩刀	刀：銘 波平行周	鹿児島市指定文化財 江戸時代の刀工・波平行周の作刀
21	3階	美術・工芸	薩摩刀	刀：銘 主水正清在銘	江戸時代（享保年・18世紀頃）に活躍した正清の銘が入った刀を刀工・丸田正房が摺り上げたもの
22	3階	美術・工芸	薩摩刀	刀：銘 谷山義純入道龍純	日向国出身で集成館の主任として活躍した義純の作刀
23	3階	美術・工芸	薩摩刀	小太刀：銘 秋廣	重要文化財 鹿児島神宮蔵
24	3階	美術・工芸	薩摩刀	太刀：銘 国宗	鹿児島県内唯一の国宝 照國神社蔵

※11月26日～12月28日に新しく展示した資料です。